

いいたて社協だより  
第79号

# わくわく



## 村老人クラブ連合会長賞に輝きました!

いいたて村文化祭作品展示（10月23日）・関連記事は、7ページに掲載

### 【目 次】

- ・できごと「福祉チャリティー祭り、家族介護者交流のつどい他」 ..... 2～4
- ・各団体の活動状況「民生児童委員協議会、赤十字奉仕団他」 ..... 5～6
- ・サポートセンター「つながっぺ」コーナー ..... 7
- ・お知らせ「心配ごと相談、寄付金他」 ..... 8

☆ホームページもご覧ください

飯館村社協

検索

スマートフォン等でご覧になりたい方はこちらから ➡



**できごと**

## 3年ぶりに開催！ 第5回福祉チャリティー祭り

10月23日、飯館村交流センター「ふれ愛館」で『第5回福祉チャリティー祭り』を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により過去2年間は中止としましたが、今年度は開催時期を見直したり、感染拡大防止のためステージ発表を行わないなど規模を縮小したりしながら実施しました。

当日は、いいたて村文化祭と同日開催とし、関係団体と協力し、赤十字奉仕団や更生保護女性会などの活動紹介・物販、ライオンズクラブなどのバザー、民生児童委員協議会のカレーや婦人会によるふるまい鍋が無料でふるまわれました。

また、会場内にはチャリティー募金箱を設置し、募金を呼びかけました。今回のバザーなどの売上金やチャリティー募金については、国内の大規模な被災地等の義援金といたします。多くの皆さんにご協力いただきありがとうございました。



更生保護女性会では会員手作りの小物等の販売も行いました



赤十字奉仕団では団員募集や募金への協力を呼びかけました



子どもブースでは子どもたちが水ヨーヨー釣り等を楽しみました



(株)ネクセラーズは来場者に心肺蘇生・AEDの実体験、防災グッズの販売を行いました



## 家族介護者交流のつどい



10月31日に飯館村交流センター「ふれ愛館」で『第2回家族介護者交流のつどい』が開催されました。自宅で家族を介護している方を対象に、6名が参加し、ポーセラーツインストラクターの佐藤由美氏を講師に迎え「ポーセラーツ講座」を実施しました。講師の説明を聞き、世界にひとつだけの自分好みのコーヒーカップセットを作りながら交流を深めました。参加者からは、「自分だけの時間を過ごすことができてよかった」、「ストレス発散になった」などの喜びの声がありました。



## 元気に活動しています！

荒井・信夫飯館友和会（旧荒井・信夫飯館自治会）では、会員の健康と体力づくりを目的に、福島市成川グラウンドで毎週火曜日にグラウンド・ゴルフを実施しています。代表の松林茂さん（伊丹沢）は、平成23年3月の原発事故により、同年8月に福島市下鳥渡の信夫雇用促進住宅に避難しました。平成26年5月に日本赤十字社福島県支部からグラウンド・ゴルフ用具一式の贈呈を受けたことをきっかけに本格的にグラウンド・ゴルフの練習をしたり大会を開催したりしてきました。「避難先であった成川老人会の会長さん、成川地区のみなさんにお世話になりましたが約10年間続けることができた」と感謝をしながら、「今後も会員とともに元気に活動を続けていきたい」と松林茂さんは話をしていました。



▲成川グラウンドでの練習の様子



▲会員のみなさん、寒さに負けず活動しています

## 各団体の活動状況



## 老人クラブ連合会

9月22日、南相馬市まるさん・あつまるアリーナにて浜通り地区ニュースポーツ交流会が開催されました。浜通り地区13市町村14チームが参加し、村連合会からは18名が参加しました。当日は、囲碁ボール、スカットボール、ボッチャの3種目で得点を競い合いました。その結果、囲碁ボールで優勝し、総合2位という素晴らしい成績を収め、表彰式では、各種目上位チームに賞状と記念品が贈られました。



▲囲碁ボールは、囲碁とゲートボールを組み合わせた  
ようなゲームです



▲総合2位となり参加者で記念撮影しました



## 民生児童委員協議会

10月21日に、いいいたてホーム及び周辺の環境整備を行いました。平成29年の避難指示解除後、毎年秋頃に実施し、新型コロナ前は施設内の窓ふき等も行っていましたが、感染防止の観点からここ数年は屋外での奉仕作業のみの活動をしてきました。今回は、いいいたてホームでプランターにビオラやパンジーなどを植えたり、陽だまりの家の前の花壇を手入れしたりしました。また、花壇にはチューリップの球根を植え、「来年の春が待ち遠しい」と話をしながら作業をしていました。



▲参加者で記念撮影、6年続けて活動してきました



▲社協前(陽だまりの家)の花壇整備を行いました



## 赤十字奉仕団

10月18日にビッグパレットふくしま（郡山市）で令和4年度赤十字ボランティアのつどいが開催され、団員2名が参加しました。その席上で、武藤とも子さん（関沢）が金色有功章を受章されました。

表彰式後は、須賀川市赤十字奉仕団より「コロナ禍における奉仕団活動と新入団員の獲得等について」の活動報告があり、今後の活動に活かせる貴重な話となりました。



▲武藤とも子さんは、20年にわたり活動を続けています



▲佐藤信義さん（中央）を囲んで飯館村と新地町の会員で記念撮影



## 身体障がい者福祉

10月26日、二本松市民会館で第70回福島県身体障がい者福祉大会が開催され、飯館村からは会員2名が参加しました。第1部では、福島県立医科大学医学部疫学講座主任教授の大平哲也氏より「笑いと健康」についての講演会がありました。

第2部では式典が行われ、永年の功績が称えられ福島県身体障がい者福祉協会会長表彰状などの授与がありました。その席上で佐藤信義さん（前田・八和木）が「福島県知事感謝状」、坂本榮壽さん（大久保外内）が「更生援護功労者表彰」を受賞されました。



## 共同募金委員会

10月1日より「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。10月23日には、飯館村交流センター「ふれ愛館」で開催された『いいいたて村文化祭』でイベント募金活動を行いました。当日は、多くの来場者に募金の協力を呼びかけ、皆さまからお寄せいただいた募金は、県内及び村の地域福祉のために活用させていただきます。皆さまのあたたかいご支援、ご協力ありがとうございます。



## サポートセンター「つながっぺ」コーナー

サポートセンター「つながっぺ」は、8月17日から9月25日の期間、新型コロナウイルス感染防止のため臨時休業していましたが、9月26日より再開しました。

再開後は、村文化祭作品出展に向けて作品づくりを行い、葉っぱを使ってフロッタージュ（こすり出し）し、一人ひとりカラフルな「までい花」を完成させました。出来上がった葉っぱは職員により、飯館村の地図に一つ一つ貼付けられ展示されました。その結果、村老人クラブ連合会長賞を受賞しました。（表紙写真）

また、村民体育大会（運動会）も行われ、2チームに分かれ玉入れなどの競技で得点を競いました。最後は、職員手作りのメダルを利用者全員に贈りました。利用者からは「子どもの頃に戻ったようで楽しかった」などの感想がありました。

### 村文化祭出展作品づくり



色鉛筆での作業に苦戦する姿も見られましたが、職員とともに見事な作品を完成させました。



また、展示期間中は作品展（村交流センター）に見学に行き、自分の作ったまでい花や顔写真を見つけるなど笑顔が見られました。

### 村民体育大会



ラジオ体操



玉入れ



風船リレー



パン取り競争



表彰式

ラジオ体操で体をほぐし、チーム対抗戦で風船リレー、パン取り競争などが行われました。競技中は真剣に取り組む姿が見られたが、時には笑いもあり楽しい運動会となりました。

## お知らせ



心配ごと相談を開催します

### 弁護士法人鈴木芳喜法律事務所による法律相談を開催します。相談は無料です。

- 日 時…12月20日(火)午後1時15分から午後3時まで
- 場 所…飯館村社会福祉協議会
- 相談員…弁護士法人鈴木芳喜法律事務所弁護士
- 予 約…村社会福祉協議会にお申し込みください。
- 申し込み期限…12月15日(木)まで



### 日常生活支援事業ボランティアを募集します



除雪等のニーズが多くなるこれから時期に備え、日常生活支援(地域お助け合い)事業におけるボランティアを募集します。村内での一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯等の雪かきにご協力ください。

- 内 容: 庭先及び自宅入口の寄せ雪の雪かき  
※スコップ等を使い手作業で可能な範囲



### あたたかい善意に心から感謝いたします

#### ●ご遺志によるご寄付

- ・北原 経様(故 北原 シヅイ様) ・高橋 文男様(故 高橋 カオル様)



ありがとうございました

※令和4年9月1日から令和4年10月31日まで掲載しています。

編集・発行  
社会福祉法人  
**飯館村社会福祉協議会**

〒960-1803  
福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571  
陽だまりの家  
TEL 0244-42-1021 FAX 0244-42-1040  
メール: hidamari@iitatesyakyo.com  
ホームページ:  
<https://iitatesyakyo.com/>

飯館村社協

検索

#### 編集後記

今年度は3年ぶりに福祉チャリティー祭りを開催することができ、関係団体等の協力もあり無事終えることができました。また、多くの来場者が訪れ、その中で村民同士ふれあう姿を久々に見ることができ、開催してよかったですと感じました。

今年も残りわずかとなりました。今シーズンの冬は寒くて雪が多くなるという予報が出ています。当協議会として今年度もボランティアの方々と連携しながら除雪のニーズ等に対応できるように体制を整えていきたいと考えています。